

赤谷プロジェクト 近況報告

モリゾーとキッコロが 「赤谷の森林」に やってきた



「モリゾー・キッコロ ©GISPRI」

今年もモリゾーとキッコロがやって来ました

昨年度に引き続き、NHK教育番組「モリゾー・キッコロ『森へ行くよー!』」の撮影のため、モリゾーとキッコロが「赤谷の森」にやって来ました。この番組は、子供達がモリゾーとキッコロと様々な自然観察体験することを通じて、生きものと環境の関わり、人の暮らしとの関係について学んでいく環境教育番組です。

今回は、地元小学生数名が参加し、バードウォッチングやアナグマの巣



雪の上のフィールドサインからどんな動物が暮らしているか調べます

穴を潜望鏡で観察、雪の上に残った足跡や糞などのフィールドサインから、「赤谷の森」に生息する動物について調査を行いました。

撮影された内容は、5月3日(土)に「なぞの巣穴を調査せよ!」、5月10日(土)に「鳥たちの、おもしろことば」を探せ!」として放送される予定です。

番組は今年度、全30回のうち10回を「赤谷の森」をフィールドとして放映され、さらに4回が総集編として放映される予定です。是非ご覧になって「赤谷の森」の四季を楽しんでいただければと思います。

放送チャンネル NHK教育テレビ
放送時間 毎週土曜日

9時50分～10時5分
(再放送・毎週日曜日
17時35分～17時50分)

4月の「赤谷の日」

赤谷プロジェクトの仲間が「いきもの村」に集う「赤谷の日」が4月5～6日に実施され、赤谷センター職員外、総勢約20名の仲間が参加しました。早春の「赤谷の森」の動植物の観察を中心に、自然環境モニタリング活動を行いました。

今回は、赤谷林道他で雪の上や雪解け後の地面から糞を採取することにより、ホンドテンモニタリングを行いました。植物性の糞には、ツルウメモドキの種子が見られたことから、昨年秋季の糞であることが推測されます。今後もデータの蓄積を図り、ホンドテンの生態調査を進めていきます。

また、これまで「赤谷の森」を長



春の妖精 (スプリング・エフェメラル)
「福寿草」



「クロサンショウウオ」の卵が見つかりました

期にわたってモニタリングするため、赤谷サポーターの企画で始まった、ブナ、ミズナラなどの実の豊凶調査を行ってききましたが、今回は、調査範囲を旧三国街道沿いのイヌブナも対象とするために準備を行いました。必要となる豊凶トラップの袋が少ないので、いきもの村で豊凶トラップの袋をミシンで縫い合わせ、修理・作成しました。

さらに、いきもの村近くの湿地の調査を行いました。今回は水生動物の生活環境を狙いとし、雪解け後に出来た水面の状況等を調査しました。調査では、準絶滅危惧種であるクロサンショウウオの卵塊が確認できました。

(赤谷森林環境保全ふれあいセンター)